

第6回 薬事エキスパート研修会  
～ファーマコゲノミックス (PGx) をめぐる国際的動向～

主 催 財団法人日本公定書協会  
http://www.sjp.jp

近年、ファーマコゲノミックス (PGx) の研究は急速に進展しており、医薬品の有効性や安全性の向上のため、薬剤反応性を如何に個人レベルで予測するか、レスポンドーとノンレスポンドーをPGx手法で如何にえり分けるか等に関して、世界中の製薬企業はしのぎを削っています。現在世界は、人種差や民族差等の集団を対象とした有効性や安全性の評価から、個人を対象とした、より医療の現場のニーズに近い評価へと急速に方向転換しつつあります。

そのような中であって、PGxの医薬品開発等への導入を強力に先導しているFDAは、抗がん剤である塩酸イリノテカンの重篤な副作用の発生をPGx手法により予測し、副作用が起こりやすい患者を投薬前に見つけ出すため、PGx手法の実際の医療への導入を、わが国に先駆けて行いました。

研修会では、PGxをめぐる世界の動きや、塩酸イリノテカンをめぐるFDAの動き、その後の販売への影響等について取り上げます。つきましては、このような趣旨にご賛同いただき、多数ご参加いただきますようご案内申し上げます。

【日時及び場所】

日 時	場 所
平成19年3月19日(月) 13:00～17:00	日本薬学会 長井記念ホール 東京都渋谷区渋谷2-12-15 Tel. 03-3406-3326 地図は協会ホームページをご覧ください

【申込要領】

1. 申込方法及び期日

(1) 下記振替用紙にてお申し込み下さい。

法人会員：当協会から送付する規定の振替用紙  
個人会員／非会員：

郵便局備えつけの振替用紙

振込先：(財)日本公定書協会  
振替口座 00190-9-97409

\* 次の事項を振替用紙の通信欄にご記入の上、受講料をご送金下さい。折り返し聴講券をお送り致します。郵便振替払込金受領証をもって領収証に代えさせていただきます。

協会ホームページに記入例がございます。

通信欄：必ずご記入下さい。

- (1) 会社名、所属
- (2) 聴講者名：1枚につき1氏名
- (3) 連絡先：郵便番号、住所、電話番号
- (4) 「薬事6-PGx」の文字

\* 銀行振込、現金送金をご遠慮願います。なお、受講料受領後の払い戻しは致しませんので、予めご了承下さい。

(2) 入金確認順に受付し、定員に達し次第締切で

す。平成19年3月5日(月)以降にお振り込みの場合は、ご連絡下さい。受付状況は協会ホームページに掲載しております。

2. 受講料：要旨集代を含みます。

- ・日本公定書協会法人会員  
1名につき 10,000円  
(法人会員は1口につき1名が会員扱い)
- ・個人会員／非会員 1名につき 15,000円

3. 問合せ先

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷2-12-15  
財団法人 日本公定書協会  
電話 03-3400-5634(代)  
03-3400-5644  
(薬事エキスパート研修会担当)

4. 注意事項

- 法人会員にお送りした規定の振替用紙は、会員証となりますので、必ず関係部門へお廻し下さい。
- 当日、撮影及び録音はご遠慮願います。
- 原則として電話、FAXでの受付及び当日受付は致しませんのでご了承下さい。

第6回 薬事エキスパート研修会  
～ファーマコゲノミックス (PGx) をめぐる国際的動向～

- 13:00-13:10 開会挨拶 寺尾 允男 (日本公定書協会 会長)
- 13:10-14:00 ファーマコゲノミックス (PGx) をめぐる国際的動向  
宮田 満 (日経BP社バイオセンター編集部長)
- 14:00-14:50 塩酸イリノテカンの安全性向上への遺伝子解析手法の活用  
安藤 雄一  
(名古屋大学医学部附属病院外来化学療法部助教授・部長)
- 
- 14:50-15:10 休憩
- 
- 15:10-16:00 塩酸イリノテカンの安全性向上へのファーマコゲノミックス (PGx) 手法  
導入への国際的動向  
澤田 雅裕  
(第一製薬株式会社安全管理部長)
- 16:00～17:00 総合討論  
司会 土井 脩  
(日本公定書協会専務理事)

\* 演題, 講師, 時間等一部変更する場合がありますので, 予めご了承下さい.

財団法人日本公定書協会  
<http://www.sjp.jp>